

◆たくましい子 ◆力をあわせる子 ◆ばっちり学ぶ子 ◆納得するまでチャレンジし続ける子



たちばなっ子

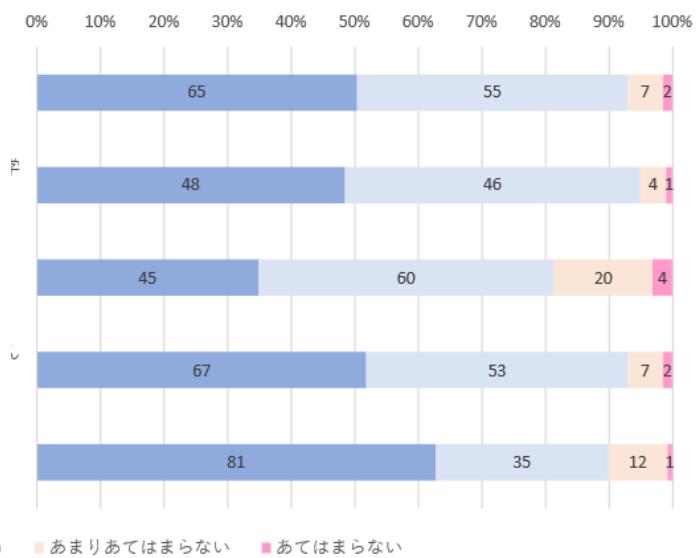
橋小学校だより
令和7年10月29日

前期の学校評価アンケートの結果をお知らせします

1学期末に実施しました、学校生活に対しての児童対象アンケートと、保護者対象アンケートの結果をお知らせします。この結果を生かして教育活動の見直しを行い、保護者の皆様や地域の方々とともに、児童がいきいきと活動できる学校づくりをさらに進めていきたいと思っています。

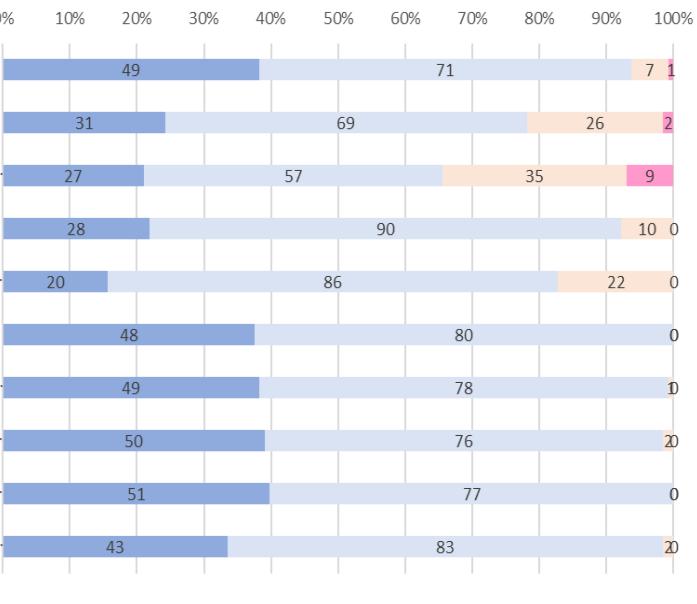
児童アンケートの結果

- 学校は楽しい。
- 児童会活動、委員会活動、学級活動において、力を合わせてよりよい学校・学級づくりに進んで取り組めた
- 自分にはよいところがある。
- 町の先生との学習や地域についての学習・活動に興味をもって取り組んでいる。
- 自分からすすんでいさつをしている。



保護者アンケートの結果

- お子様は「学校は楽しい」と言っている。
- お子様は進んで挨拶をしている。
- お子様は、学年×10分程度の家庭学習（宿題、自学ノート等）に取り組んでいる。
- ご家庭では、お子様のよいところをほめるよう心がけている。
- ご家庭では、お子様の生活習慣づくりに心がけている。
(早寝・早起き・朝ごはん、TVやゲームの時間、SNS等のルール)
- 学校は、様々な教育活動を通して学力向上に努めている。
- 学校は、様々な教育活動を通して豊かな心の育成に努めている。
(道徳教育、地域学習、児童会活動、縦割り活動等)
- 学校は、体力向上や基本的生活習慣の確立など、健やかな体の育成に努めている。
(目の健康、はげまし活動、げんきっこカード等)
- 学校は、児童が安心して生活できる環境づくりに努めている。
(環境美化、メール配信、避難訓練、交通安全教室、見守り隊との連携等)
- 学校は、保護者との相互理解に努め、相談や連絡した事柄について適切に対応している。
(連絡帳、個人懇談、教育相談、健康相談、カウンセラー等)



アンケート結果から

【外部人材との交流、地域学習について】児童アンケート4、保護者アンケート6

今年度は、「学び続け つながりあって 未来を創る児童の育成」を目標に取り組んできました。

昨年度に引き続きCS サポーターの積極的な導入に取り組み、学校保健委員会では外部講師、総合的な学習では町の先生の招聘を行い、児童が未来に希望を持てるような取組を行ってきました。その効果もあり、児童が「町の先生との学習や地域の学習について興味を持って取り組めている」と答える児童が90%を超えています。今後も、様々な教育活動を通して子どもたちの「学ぶ力」を育んでいきます。

【児童の主体性の育成について】児童アンケート2、保護者アンケート7・4

児童が主体的に学習や行事に関わっていくことをねらい、児童会の企画・運営から、行事の実行まで子どもたちを見守り支えてきました。その結果、よりよい学校づくり・学級づくりに取り組めていると回答した児童が95%になりました。今年度後半も、充実した学校生活を送ることができるよう、子どもたちを支え、子どもたちの豊かな心の育成に関わっていけるように取り組んでいきます。ご家庭でも、学校での様子を聞いていただき、子どもたちのがんばっていることに、期待と励ましを伝えていただきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

【生活習慣の改善について】保護者アンケート5・8

お子様の生活習慣づくりについて心がけている方は、今年度なんとか80%を上回りましたが、「とてもあてはまる」と回答した方は全体の15%程度でした。皆さん忙しい中、お子様の生活習慣を整えることに苦慮されているようです。先日の学校保健委員会では、「ゲームやテレビをやめて30分に1回は目を休める」ということが、目にとても大事であることを講師の先生から聞きました。今後とも、子どもたちの生活習慣を改善し、子どもたちの健康を守るためにご協力お願いします。

保護者アンケートより

- 特記していただいたご意見には、児童が学年を超えて支え合い、学校生活で様々なことを学ぶことができていること、学校の対応への感謝など、肯定的で温かいものが多く、大変励みになりました。ありがとうございました。
- 地域であったことなど、学校に知らせてくださった保護者の方もいました。ありがとうございました。
地域と学校で協力して、今後も子どもたちの成長を見守っていきたいものです。
- その他、たくさんのご意見ありがとうございます。全てにこの紙面でお答えすることはできませんが、いただいたご意見は今後のよりよい学校づくりの参考にさせていただきます。

学校関係者評価委員からのご意見

学校評価委員会は、学校代表（2名）地域代表（2名）、保護者代表（2名）で、年3回行っています。

9月25日（木）学校関係者評価委員会がありました。学校の取組や学校アンケート結果などから第三者からのご意見や助言をいただき、今後の改善策の見直し等を行います。評価委員の皆様からいただいたご意見は以下の内容です。

- 全校集会の並び方を縦割りにしたおかげで、高学年が低学年をかわいがっていたり、面倒を見ていたりする様子がよく見られる。学校全体で支え合う雰囲気ができ、とても良いと感じる。
 - 保護者アンケートの3の家庭学習に関する肯定的回答が低いようだが、低学年のうちから学童・家庭等で学習の習慣づけをすることが大切だろう。学童では、決められた時間、学習に取り組んでいる。また、高学年においては、曜日や量によって、自らの学びを自己調整していくことができるよう、自分で学習計画を立てたり、担任と相談したりしながら家庭学習の習慣をつけることが大切だろう。今後も、学童や家庭と連携し、子どもたちの家庭学習の習慣化に努めてほしい。
- 学校アンケート結果および学校評価委員会でのご意見は、今後の学校教育活動の改善につなげていきます。今後ともご理解ご協力を願いいたします。